

令和5年度 集団討論 課題

課 題	
臨床工学 技士	<p>○ 私たちの日常生活には、スマートフォンやタブレット等の ICT 端末が不可欠なものとなっています。医療の分野においても ICT 端末や AI 技術の活用が進んでおり、これらの技術を用いた臨床工学技士が対応する業務も広がっています。ICT 端末や AI 技術の活用が進むことで医療分野にもたらすメリット、デメリットについて臨床工学技士としてどのように考え、対応すべきですか。あなたの考えを述べ、討論してください。</p> <p>○ 令和3年10月に臨床工学技士法が改正され、医師の働き方改革に伴い、タスク・シフト/シェアを推進するため、業務範囲が拡大（追加）されました。一方で、タスク・シフト/シェアを受ける側にも、働き方改革、ワーク・ライフ・バランスを遵守し、質・安全が確保された医療を持続可能な形で患者に提供していく必要があります。今後、医師の働き方改革が進むなかで、臨床工学技士がタスク・シフト/シェアを受ける場合、どのように考え、対応すべきですか。あなたの考えを述べ、討論してください。</p>